

京都市の 社会福祉協議会

しゃかいふくしきょうぎかい



住民主体の地域福祉活動の発展と
地域共生社会の実現に向けて
「京都市の社協基本構想」を策定しました!!

地域コミュニティへの関心の希薄化、生活
困窮、多発する災害などの今日の課題に
社会福祉協議会は、身近な地域の福祉活
動を基盤に、総合力とネット
ワークを発揮して「地域
の福祉力」を高めます。



スタート

学び合おう

地域の実態や住民ニーズを
把握し、共有し、学びあう



ふれあおう

高齢者、子ども、障害がある人等、
地域なかで誰もが自分の居場所
や役割を実感できる場づくり



共に生きる福祉のまち
「京都」の実現
(京都市の社協基本構想「基本目標」)

支え合おう

活動を通じ、困りごとを抱える
人に気づき、支援につなげる



私たちが目指す
地域共生社会の
推進

住民主体

住民が主人公として地域をつくる

協議体

いろんな人がつながりあい協力する

権利擁護

一人ひとりがその人らしく

要配慮者支援

災害に強いまちづくり

身近な地域の活動をご紹介します!!





様々な連携や協力で活動の充実が進んでいます



福祉施設を会場にすることで「バリアフリーで安心」「いろいろなプログラムができる」と好評



会場が広くなって、たくさんの方が参加できるようになりました



吉祥ホームに調理いただいた食事に舌鼓！今日のメニューは“天ざるそば”です

祥栄学区では(福)清和園「吉祥ホーム」の協力を得て、様々な活動の充実・拡大を図っています。

とりわけ、一人暮らし高齢者の会食会は、老人デイサービスセンターの一画をお借りして開催しており、参加者からも「バリアフリーの会場になって安心！」と好評を得ています。

また、健康すこやか学級の会場も、地域交流スペースをお借りすることができるようになり、広い場所で気兼ねなく体操や脳トレができるようになりました。

これからも学区社協の役員やボランティアにできること、地域の福祉施設にご協力いただくことを整理しながら、学区社協や地域住民にとっても福祉施設にとっても「Win Win」となりとりくみを進めていきたいと思ひます。



介護予防の体操や脳トレを広いスペースで開催できるようになりました

梅村梨子 地域支援担当



施設や学校ができることを 少しずつ協力してもらっています

吉祥院学区では、毎月開催する“楽しい交流会(会食会)”の企画において、学区内の「吉祥院こども園」や「吉祥院小学校」と連携し、子どもと高齢者が定期的に交流できる時間を設けています。

お年寄りや園児や児童が、一緒にラジオ体操をしたり、お手玉や将棋など懐かしい遊びで交流するなど、世代の垣根を越えて楽しいひとときを過ごしています。

また、障害手帳をお持ちの方には、(福)京都障害者福祉センター「洛南身障会館」の協力を得て、会場までの送迎を行っていることも特徴です。

“楽しい交流会”は地域の様々な施設や機関の協力を得ることで、年齢の差異やハンディキャップの有無にかかわらず、みんな一緒に参加できる楽しいイベントになっています。



そーと、そーと 大人も子どもも将棋くずしに真剣です



来月も元気に会いましょう！

いろいろな施設や関係機関の協力があるからこそ、充実した活動ができます

桐澤夏樹 ネットワーク担当

京都市地域支え合い活動創出事業

地域支え合い活動 入門講座



三木麻由佳 地域支え合い活動創出コーディネーター

「得意なことを活かしたい!」「誰かの役に立ちたい!」と思っていられないませんか? この講座は高齢者の生活に関する知識や情報をお伝えし、地域での支え合いの輪を広げることが目的です。この講座をきっかけに、社会活動を通じた生きがいづくりをはじめましょう!

- ▶ 日時: 令和元年12月24日(火) 13:30から
- ▶ 場所: 京都市久世西老人福祉センター



問合せ

社会福祉法人 京都市南区社会福祉協議会

〒601-8321 京都市南区吉祥院西成町32 京都市南老人福祉センター内

TEL.(075)671-1589 FAX.(075)671-3840

http://www.m-syakyo-kyoto.jp/ E-mail: main@m-syakyo-kyoto.jp

南区社協についてもっと知りたい方は

南区社協

検索



地域のつながりが大きな力！

京都市災害ボランティアセンター

普段の活動

市民のみなさまを対象に、災害ボランティア活動に関する研修などに取り組んでいます。

例えば「災害ボランティア入門講座」では、自分自身や家族の身を守るための知識、災害ボランティア活動に取り組むための基礎や心構え、防災・減災についてお伝えしています。

その他、市内の大学ボランティアセンターと連携し、大学生や教職員を対象に、発災時に主体的に活動できるための講座を開催しています。

災害が起きたとき

災害により混乱している状態では、普段はできているご近所による助け合いができないことがあります。そんな時、災害ボランティアセンターでは「被災地の役に立ちたい」と集まったボランティアさんとみなさんをつなぎ、1日でも早く元の生活が送れるよう、お手伝いします。

他都市で災害が起きたときは、現地の情報収集をはじめ、必要に応じて被災地への支援活動も行います。

学 **備える** **活動**

京都市総合防災訓練の様子

災害ボランティア入門講座

平成30年7月豪雨災害での活動

京都市災害ボランティアセンターのご案内
 (運営:京都市、きょうとNPOセンター、京都市社会福祉協議会)
 〒600-8127 京都市下京区河原町通条下る東側「ひと・まち交流館京都」内
 TEL:075-354-8728 FAX:075-354-8727 ✉office@ksvc.jp

<http://ksvc.jp/>



京都市災害ボランティアセンターリーフレット

ホームページからダウンロードできます。当センターおよび区社会福祉協議会にて配布しています。

社会福祉法人 **京都市社会福祉協議会**

令和元年度版 10月発行

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館 京都内

TEL.(075)354-8731

FAX.(075)354-8736

<https://www.syakyo-kyoto.net/>

E-mail : sisyakyo@hitomachi-kyoto.jp



社協の活動を映像でご覧いただけます

京都市社協

検索

この広報紙は、一部共同募金の配分金で発行しています。



PRINTED WITH SOYINK